

令和5年度事業計画

県民の理解促進、環境保全の実践活動の推進に資する事業を実施し、脱炭素型のライフスタイルの実現に向け、県民一人一人の意識変革、自発的な行動変容を促すよう取り組みます。

理解促進、実践活動の推進

①【新規】県内一斉エコ通勤推進月間の実施 [予算額 200 千円]

自動車からの温室効果ガス排出削減を図るため、県内一斉エコ通勤推進月間を設定し、広く参加を呼びかけます。公共交通機関、自転車及び徒歩への転換だけではなく、エコドライブやテレワーク・有給休暇取得の推奨等を含め各主体でできる取組を進めるための普及啓発を行います。

- 実施予定時期 エコ通勤推進月間：1月
- 内 容 ポスターチラシの作成・配布

② 講演会、研修会（ワークショップ）、イベント等の開催支援 [予算額 800 千円]

脱炭素型のライフスタイルの実現に向けて、県民一人一人に自発的な行動変容を促す講演会、研修会（ワークショップ）、イベント等の開催に対して助成します。

ア 市町実施

- 助成額 上限10万円
- 開催予定 県内4地区

イ 団体・個人実施

- 助成額 上限8万円
- 助成予定 5件

③ 環境サポーターの派遣 [予算額 1,700 千円]

県民一人一人の環境に配慮したライフスタイルの実践を促すため、幼稚園、小中高等学校、民間の団体等が主催する環境保全に関する学習会や観察会に、指導者として環境サポーターを派遣します。

- 内 容 環境サポーターへの謝金、旅費
- 予定派遣回数 170回

④ 県内一斉ふるさと美化活動の実施 [予算額 1,800 千円]

快適な生活環境の確保と県民一人一人の実践活動への参加を促進するため、県内一斉ふるさと美化活動を実施します。可燃ごみについては環境負荷軽減を考慮してバイオマスごみ袋を導入します。

なお、令和6年度に実施するふるさと一斉美化活動に使用するごみ袋については令和5年度中に購入し、市町へ配布することとします。

- 美化活動実施期間 令和5年4月～6月
- 内 容 ごみ袋の作成、配布

⑤ 「こどもエコクラブ」活動の支援 [予算額 800 千円]

将来を担う子どもたちの環境保全に対する自主的な実践活動を支援するとともに、こどもエコクラブの普及・活性化を図るため、こどもエコクラブの活動費の一部を助成します。

- 助成額等 1 クラブ当たり 10,000 円を上限に助成
- 助成予定 10,000 円×80 クラブ

⑥ 団体・個人の顕彰 [予算額 50 千円]

県内の地域、学校又は事業所等において、環境保全、環境美化、自然環境保護、その他環境意識の啓発に関わる活動を行い、「ストップ温暖化」県民運動の推進に貢献のあった団体・個人の活動を顕彰します。

- 内 容 表彰状及び記念品授与

情報提供の充実

ホームページ等による情報提供 [予算額 1,000 千円]

推進会議の事業内容や環境情報の提供のため、ホームページの運用及びSNS等による情報発信を行い、実践活動の促進に向けた情報提供を図ります。

推進会議では平成 16 年にホームページを開設しましたが、利用者からは分かりにくいという声が多いため、推進会議ホームページを一新し、コンテンツの充実を図るとともに分かりやすくデザイン性のある利用しやすいホームページにリニューアルします。

事務局活動費 [予算額 3,000 千円]

① 幹事会・総会の開催

月 日	会議名	内 容
令和 5 年 4 月	幹事会	○議案 ・令和4年度事業報告(案)及び収支決算(案)について ・令和5年度事業計画(補正案)及び収支予算(補正案)について ・総会の開催について
令和 5 年 5 月	総会	○議案 ・令和4年度事業報告(案)及び収支決算(案)について ・令和5年度事業計画(補正案)及び収支予算(補正案)について ・その他

② 賛助会員の募集活動

推進会議の目的等をより広く県内の企業、団体、個人を対象にPRし、推進会議の目的に賛同していただく賛助会員の募集に必要な経費

③ 推進会議の運営事務費

推進会議の運営に必要な郵便料、振込手数料、会場使用料(幹事会及び総会)等

④ 事務局職員賃金

推進会議における事業実施のため職員 1 名を雇用

⑤ レッドデータブックの配布

レッドデータブックの配布にかかる郵送料、振込手数料等の経費